【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年3月28日
【会社名】	LINE株式会社
【英訳名】	LINE Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 出澤 剛
【本店の所在の場所】	東京都新宿区新宿四丁目1番6号
【電話番号】	03-4316-2050
【事務連絡者氏名】	執行役員 財務経理室長 奇 高杆
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区新宿四丁目1番6号
【電話番号】	03-4316-2050
【事務連絡者氏名】	執行役員 財務経理室長 奇 高杆
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

2019年3月28日開催の当社第19回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2019年3月28日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 定款一部変更の件

当社グループの事業内容の拡大及び今後の多様化に対応するため、現行定款第2条（目的）に目的事項の追加を行うものであります。

第2号議案 取締役8名選任の件

出澤剛、舛田淳、慎ジュンホ、黄仁俊、李海珍、國廣正、小高功嗣、鳩山玲人を取締役に選任するものであります。

第3号議案 監査役3名選任の件

倉澤仁、行方洋一、植松則行を監査役に選任するものであります。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

須田雅秋を補欠監査役に選任するものであります。

第5号議案 取締役(社外取締役を除く)に対するストック・オプションとしての新株予約権に関する報酬等の額及び内容決定の件

当社取締役(社外取締役を含みます。)の報酬年額10億円以内とは別枠として、当社取締役(社外取締役および非常勤取締役を除く。)に対し、第20期において、ストック・オプションとして新株予約権を割り当てることとし、当該新株予約権に関する報酬等の額を80億円を上限として設定することを決定するものであります。

第6号議案 社外取締役に対するストック・オプションとしての新株予約権に関する報酬等の額及び内容決定の件

当社取締役(社外取締役を含みます。)の報酬年額10億円以内とは別枠として、当社の社外取締役に対し、第20期において、ストック・オプションとして新株予約権を割り当てることとし、当該新株予約権に関する報酬等の額を6,300万円を上限として設定することを決定するものであります。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果及び賛成割合(%)
第1号議案	2,026,085	1,101	74,502	(注)1	可決 96.40%
第2号議案					
出澤 剛	2,015,865	11,844	73,977	(注)2	可決 95.91%
舩田 淳	2,023,025	4,688	73,977		可決 96.25%
慎 ジュンホ	2,022,950	4,763	73,977		可決 96.25%
黄 仁竣	2,022,931	4,782	73,977		可決 96.25%
李 海珍	2,017,068	10,642	73,977		可決 95.97%
國廣 正	2,026,223	1,489	73,977		可決 96.40%
小高 功嗣	2,026,227	1,486	73,977		可決 96.40%
鳩山 玲人	2,007,203	20,507	73,977		可決 95.50%
第3号議案					
倉澤 仁	2,027,118	570	74,001	(注)2	可決 96.45%
行方 洋一	2,027,138	550	74,001		可決 96.45%
植松 則行	2,027,144	544	74,001		可決 96.45%
第4号議案					
須田 雅秋	1,991,399	35,782	74,505	(注)2	可決 94.75%
第5号議案	2,023,616	4,067	74,000	(注)3	可決 96.28%
第6号議案	1,958,580	69,099	74,004	(注)3	可決 93.19%

(注)1. 議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

3. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分により、各議案の可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日の出席の株主の賛成、反対及び棄権に係る議決権数は加算していません。

以上